

平成 31 年 2 月市議会 教育厚生委員会資料

第 17 号議案 平成 31 年度長崎市介護保険事業特別会計予算

目次

- 1 地域包括ケアシステム構築に向けた評価について・・・1～3 ページ

福 祉 部

平成 31 年 3 月



# 地域包括ケアシステム構築に向けた評価について

## 長崎県地域包括ケアシステム構築加速化支援事業

長崎県において「H29年度 地域包括ケアシステム構築に向けた評価基準」を策定、「医療」「介護」「保健・予防」など8分野を5段階(1~5点)で評価して、40点満点で判定する評価シートを作成し、県内全21市町123圏域(単位)において自己評価を実施

### 地域包括ケアシステム構築の達成判定

➡ 評価シートで40点満点中32点(8割)の評価の場合、地域包括ケアシステムが『概ね構築できている』と判定する

- ・評価シートは進捗状況のチェックリスト
- ・自己評価によって、強み・弱みを把握し、関係機関と課題を共有して、解決を目指していくもの(得点化を重視するものではない)

## 長崎市の自己評価の状況(地域包括支援センター20圏域で評価)

分野	評価項目	項目数	区分	平成30年度 (H29年度末時点の評価)	
A 医療(5点)	・在宅医療・介護連携・退院支援 ・(退院後の)日常療養支援 ・看取り	18項目	地域包括ケアシステム構築の達成判定 32点/40点(8割)で「概ね構築できている」と判定	A 医療 4点	
B 介護(5点)	・介護保険サービスの基盤等 ・人材育成	8項目		B 介護 3.85点	
C 保健・予防(5点)	・介護予防マネジメント ・健康づくり ・住民の主体的な活動	6項目		C 保健・予防 4点	
D 住まい・住まい方(5点)	・住環境 ・サービス付き高齢者向け住宅 ・介護施設・入所系サービス	6項目		D 住まい・住まい方 4点	
E 生活支援・見守り等(5点)	・地域資源の把握・周知 ・地域福祉活動、ニーズ把握等 ・認知症への対応 ・権利擁護(成年後見制度等、高齢者虐待防止策の取組)	11項目		E 生活支援・見守り 3.75点	
F 専門職・関係機関ネットワーク(5点)	専門職ネットワークの構築、情報連携の共通シートの活用等	6項目		F 専門職・関係機関 4点	
G 住民参画(自助・互助)(5点)	ボランティア活動の実態、住民主体の通いの場の創設、生きがい就労	8項目		G 住民参画(自助・互助) 3.75点	
H 行政の関与(5点)	市の関係課の連携、地域ケア会議の進め方、ニーズ調査、認知症体制、包括的な支援体制	15項目		H 行政の関与・連携 5点	
合計(40点)		78項目			32点以上(40点満点の8割) 15圏域 31点 5圏域
				長崎市全体での平均点数	全市平均 32.35点
			取り組みが不足している項目(4点未満)	B 介護 E 生活支援・見守り G 住民参画(自助・互助)	

## H30年度 第1回地域包括ケアシステム構築支援部会での意見と対応について

## 前回の意見

- ①点数が8割を超えているからシステムが構築されていると考えていいものか
- ②関係団体や地域住民の声が十分反映されているのか

## 県から市町への依頼

32点以上の圏域がある5市に対し、「地域包括ケアシステムが概ね構築されている」かについて、市町レベルの地域包括ケア推進会議等で地域住民や関係者等と、「概ね構築されている」ものかの確認を依頼。

## 市町からの回答結果

島原市、大村市、松浦市：「概ね構築できている」と判断  
長崎市：具体的な判断基準が示されておらず、関係者等が主観で判断することは適切ではないと考えるため判断は困難  
壱岐市：「構築途上」と判断

## H31.3.7

長崎県議会文教厚生委員会で、H29年度末で島原市(7圏域)、大村市(6圏域)、松浦市(5圏域)3市18圏域を『概ね構築できている』と評価したことを説明

地域包括ケアシステム

「おおむね構築」

3市18圏域評価

県は7日の県議会文教厚生委員会で、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「地域包括ケアシステム」について、昨年度末までに島原、大村、松浦3市18圏域を「おおむね構築されている」と評価したことを明らかにした。

県は2017年にシステムの達成度を測る評価シートを作成。医療、介護などの8分野について「在宅医療が提供できる体制がある」など計18項目について評価し、点数化する。

昨年、各市町が評価シートに基づいて県内全123圏域を調査。県内の医療関係団体や大学などでつくる有識者会議での審議を経て、18圏域が「おおむね構築されている」と評価された。17年には佐々町1圏域が同じ評価を受けた。

18圏域の内訳は▽島原市

7(有明、三会、杉谷、森岳、霊丘、白山、安中)▽大村市6(大村、西大村、萱瀬、桜が原、郡、玖島)▽松浦市5(御厨、今宿、志佐、星鹿、調川)。

県長寿社会課によると、次の調査に向けて評価基準の目安をつくるなどチェックシートを改良するとう。(岩佐誠太)